

歴博くらしの植物苑だより

くらしの植物苑観察会 くらしの植物苑 東屋

第102回 9月22日(土) 13:30~

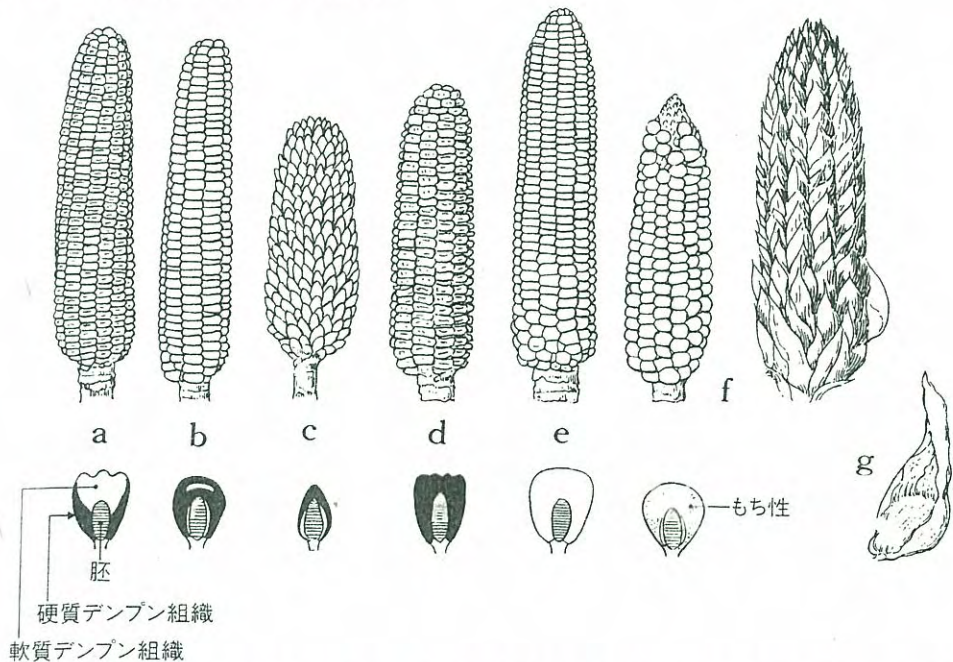
「江戸の果物」 原田信男 (国士舘大学)

第103回 10月27日(土) 13:30~

「江戸・東京の野菜」 加藤陽子 (荒川ふるさと文化館)

くらしの植物苑今週の見どころ <http://www.rekihaku.ac.jp> (毎木曜日更新)

トウモロコシ 畑に栽培しているのはポップコーンの材料にする爆裂種のポップコーンです。粒の大部分が硬く、硬いなかに水分を含んだ柔らかい部分があります。加熱することにより柔らかい部分が急にふくらんで、粒がはじけます。粒は小さい。(世界有用植物事典)



a デントコーン、馬歯種 (コンスターチ、油をとります) b フリントコーン、軟粒種 (飼料用) c ポップコーン、爆裂種 d スイートコーン、甘味種 e 軟粒種 f もち種 g 有稈種

ヤブツバキ (ツバキ科ツバキ属)

ヤブツバキとは、日本の野生のツバキのことです。果実が大きくなり、台風で落下してきました。果実は熟しても緑色で、裂開すると木質化した中軸のまわりに、球形についた種子が見えます。種子の形はさまざまです、種子からは椿油をとります。



ナツロウバイ (ロウバイ科ロウバイ属)

ロウバイは春に咲く花として紹介しています。このナツロウバイは中国原産の夏に咲くロウバイです。花はロウバイのようにロウ質ではなく、同じ仲間とは思えませんが、葉は同じにロウ質で、木質化した偽果の先端には雄しべの跡があります。右はソシンロウバイの偽果です。



イイギリ (イイギリ科イイギリ属)

日本に自生する落葉高木で、枝が車輪状にできるので、遠方からもよく見分けられます。冬には赤くなる実をブドウの房状につけます。台風で果実が落ちてきました。葉が桐の葉に似ていて、昔ご飯を包んだことから桐飯の名がある。



コウホネ (スイレン科コウホネ属)

夏に咲いたコウホネがまた咲き始めました。花を横から見ると、花弁状の黄色のがく片があり、花弁は小型で多数あります、雄しべは幅の広い花糸を持ち、複合めしべでは柱頭が合着して柱頭盤をつくります。

